



交通事故で泣く人のため
交通事故を無くしたいと願う人のため
全国交通事故遺族の会は、遺族の立場で訴えます

危険運転致死傷罪の見直しを

危険運転防止法が出来て以来、悪質な交通犯罪や死亡事故は減少しています。
しかし今の危険運転致死傷罪は、本当に悪質な交通犯罪者を、まだまだ野放しにしています。
無免許・無保険車・暴走族・ひき逃げなど、現在の法律では取り締まれない交通犯罪者が
たくさんいます。
同法の枠を広げ、また量刑をさらに重くするなど、危険運転致死傷罪の見直しを図って
ください。

車載監視カメラの普及を

交通事故遺族の願いは、「真実を知りたい」です。加害者の証言だけで、事故捜査を終わら
せてはなりません。そのためにも、**警察捜査情報を早期に開示してください。**
車載監視カメラとは、車に搭載したビデオカメラが、運転者とその周辺を逐一記録する装置です。
事故が起きた場合の科学的証拠になることはもちろん、運転者の心理に働きかけて、交通事故を
減らすことができます。**法律により、車載監視カメラが、法規制により全車に普及させま
しょう。**

免許証のICカード化を

IC技術が日進月歩する中で、運転免許証は旧態然のままです。免許証に記録装置を組み込む
ことによって、無免許運転や車の盗難を防止したり、自賠責や損害保険などの加入チェックを
することが出来ます。また、免許証の有効期限切れや、免許停止中の違法運転などをシャット
アウトするなど、行政の弱点をカバーすることが出来ます。
運転免許証のICカード化を早期に実現してください。



営利を目的としない、遺族だけの自助団体

全国交通事故遺族の会

〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲5-1-703 TEL / FAX 03-3664-1065
URL=<http://www.kik-izoku.com/>